

基準 2. 学生

領域

学生の受入れ、学生の支援、学修環境、
学生の意見等への対応

趣旨

アドミッション・ポリシーに基づいた学生の受入れ
組織的な学生支援
学修環境の整備
学生の意見・要望の把握と対応

2-1. 学生の受入れ

評価の視点	評価の視点に関わる自己判定の留意点☑
①教育目的を踏まえたアドミッション・ポリシーの策定と周知	<input type="checkbox"/> 教育目的を踏まえ、アドミッション・ポリシーを定め、周知しているか。
②アドミッション・ポリシーに沿った入学者受入れの実施とその検証	<input type="checkbox"/> アドミッション・ポリシーに沿って、入学者選抜などを公正かつ妥当な方法により、適切な体制のもとに運用しその検証を行っているか。
③入学定員に沿った適切な学生受入れ数の維持	<input type="checkbox"/> 教育を行う環境の確保のため、入学定員及び収容定員に沿って在籍学生を適切に確保しているか。
基準項目全体に関わる自己判定の留意点☑	
<input type="checkbox"/> 入試問題の作成は、大学が自ら行っているか。	

エビデンスの例示

- ・アドミッション・ポリシーを示す資料
- ・アドミッション・ポリシーと入学者受入れ方法との関連を示す資料
- ・収容定員及び入学定員と学生数の現状との対比を示す資料

評価の視点	評価の視点に関わる自己判定の留意点☑
①教員と職員等の協働をはじめとする学修支援体制の整備	<input type="checkbox"/> 教職協働による学生への学修支援に関する方針・計画・実施体制を適切に整備・運営しているか。
②TA(Teaching Assistant)等の活用をはじめとする学修支援の充実	<input type="checkbox"/> 障がいのある学生への配慮を行っているか。 <input type="checkbox"/> オフィスアワー制度を全学的に実施しているか。 <input type="checkbox"/> 教員の教育活動を支援するために、TAなどを適切に活用しているか。 <input type="checkbox"/> 中途退学、休学及び留年への対応策を行っているか。

エビデンスの例示

- ・学修支援に関する方針・計画・実施体制を示す資料
- ・職員・TAなどによる学修の支援体制を示す資料
- ・退学、休学、留年などの実態及び原因分析、改善方策の検討状況などを示す資料

評価の視点	評価の視点に関わる自己判定の留意点 <input checked="" type="checkbox"/>
①教育課程内外を通じての社会的・職業的自立に関する支援体制の整備	<input type="checkbox"/> インターンシップなどを含め、キャリア教育のための支援体制を整備しているか。 <input type="checkbox"/> 就職・進学に対する相談・助言体制を整備し、適切に運営しているか。

エビデンスの例示

- ・キャリア支援に関する教育課程上及びその他の教育としての取組み状況を示す資料
- ・就職・進路先の実態及びその取組み状況を示す資料

評価の視点	評価の視点に関わる自己判定の留意点 <input checked="" type="checkbox"/>
①学生生活の安定のための支援	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 学生サービス、厚生補導のための組織を設置し、適切に機能しているか。<input type="checkbox"/> 奨学金など学生に対する経済的な支援を適切に行っているか。<input type="checkbox"/> 学生の課外活動への支援を適切に行っているか。<input type="checkbox"/> 学生の心身に関する健康相談、心的支援、生活相談などを適切に行っているか。

エビデンスの例示

- ・奨学金給付・貸与状況を示す資料
- ・学生の課外活動などへの支援状況を示す資料
- ・社会人、編入、転入学生などへの支援状況を示す資料
- ・学生相談室、保健室などの利用状況を示す資料

2-5.学修環境の整備

評価の視点	評価の視点に関わる自己判定の留意点☑
①校地、校舎等の学修環境の整備と適切な運営・管理	<input type="checkbox"/> 教育目的の達成のため、校地、運動場、校舎、図書館、体育施設、情報サービス施設、付属施設などの施設設備を適切に整備し、かつ有効に活用しているか。
②実習施設、図書館等の有効活用	<input type="checkbox"/> 教育目的の達成のために、快適な学修環境を整備し、かつ有効に活用しているか。 <input type="checkbox"/> 適切な規模の図書館を有しており、かつ、十分な学術情報資料を確保しているか。開館時間を含め図書館を十分に利用できる環境を整備しているか。 <input type="checkbox"/> 教育目的の達成のため、コンピュータなどのICT環境を適切に整備しているか。
③バリアフリーをはじめとする施設・設備の利便性	<input type="checkbox"/> 施設・設備の利便性（バリアフリーなど）に配慮しているか。

2-5.学修環境の整備

評価の視点	評価の視点に関わる自己判定の留意点☑
④授業を行う学生数の適切な管理	<input type="checkbox"/> 授業を行う学生数(クラスサイズなど)は教育効果を十分挙げられるような人数となっているか。
基準項目全体に関わる自己判定の留意点☑	
<input type="checkbox"/> 施設・設備の安全性(耐震など)を確保しているか。	

エビデンスの例示

- ・施設・設備の安全管理やメンテナンスに関する規則、運用方針、運用計画など及び管理体制を示す資料
- ・授業(講義、演習、実験など)のクラスサイズを示す資料

2-6. 学生の意見・要望への対応

評価の視点	評価の視点に関わる自己判定の留意点 <input checked="" type="checkbox"/>
①学修支援に関する学生の意見・要望の把握・分析と検討結果の活用	<input type="checkbox"/> 学生への学修支援に関する学生の意見などをくみ上げるシステムを適切に整備し、学修支援の体制改善に反映させているか。
②心身に関する健康相談、経済的支援をはじめとする学生生活に関する学生の意見・要望の把握・分析と検討結果の活用	<input type="checkbox"/> 学生生活に対する学生の意見などをくみ上げるシステムを適切に整備し、学生生活の改善に反映しているか。
③学修環境に関する学生の意見・要望の把握・分析と検討結果の活用	<input type="checkbox"/> 施設・設備に対する学生の意見などをくみ上げるシステムを適切に整備し、施設・設備の改善に反映しているか。

エビデンスの例示

- ・学生への学修支援についての満足度調査及びその分析結果に関する資料、学生からの要望をくみ上げ、支援するシステムに関する資料
- ・学生生活についての満足度調査及びその分析結果に関する資料、学生からの要望をくみ上げ、支援するシステムに関する資料
- ・施設・設備についての満足度調査及びその分析結果に関する資料、学生からの要望をくみ上げ、支援するシステムに関する資料